

情報セキュリティマネージド型・クラウド型サービスはセキュリティ製品の高機能化により運用が複雑になっていることやサイバー攻撃の増加により、需要が高まっている。同市場の 2016 年度は、前年対比 116.5%の 838.1 億円、2017 年度も前年対比 117.8%で 987.3 億円と高成長が続くと予測。

情報・通信分野専門の市場調査機関である株式会社ミック経済研究所(本社:東京都港区、社長:有賀 章、以下ミック)は、マネージド型・クラウド型セキュリティ市場を捉えたマーケティングレポート「**情報セキュリティマネージド型・クラウド型サービス市場の現状と展望 2017**」を 2017 年 3 月に発刊したと発表しました。

同マーケティングレポートは、主要セキュリティ製品ベンダー、セキュリティサービスベンダー、総合 IT ベンダーなど 52 社を調査し、各社のセキュリティサービスの 2015 年度から 2017 年度までの出荷金額を捉え、更に 2021 年度までの中期予測を含めて集計・分析を行っています。製品ジャンルは下記 13 分野に分類して、各々の市場を考察しています。(調査期間:2017 年 1 月~2017 年 3 月)

詳細目次は <https://mic-r.co.jp/mr/01105/>

＜マネージド型・クラウド型サービス＞

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 1. セキュリティ運用・監視サービス | 2. SIEM 運用サービス |
| 3. クラウド型アンチウイルスサービス | 4. クラウド型 WAF サービス |
| 5. クラウド型 DDoS 対策サービス | 6. WEB セキュリティ監視・運用サービス |
| 7. メールセキュリティ監視・運用サービス | 8. メールアーカイブサービス |
| 9. 統合ログ管理サービス | 10. 資産管理サービス |
| 11. モバイルデバイス管理 (MDM) サービス | 12. CASB サービス |
| 13. WEB アプリケーション診断サービス | |

【マネージド型・クラウド型サービスの市場動向】

マネージド型・クラウド型サービス市場には、IPS/IDS や UTM などのセキュリティアプライアンスの監視・運用サービスを筆頭に、クラウド型の WAF、DDoS 対策サービス、更にはメールセキュリティサービスなどがあります。本レポートではこれらに加えて、IT 資産管理や MDM 管理サービスなどの管理系のサービスや WEB アプリケーション診断サービスなども調査対象と

しており、市場に提供されているマネージド型・クラウド型情報セキュリティサービスをほぼ網羅しています。

今回、調査した 13 分野別の市場規模は、2015 年度が 719.7 億円、2016 年度が前年対比 116.5%の 838.1 億円、2017 年度予測が前年対比 117.0%の 987.3 億円と高成長が続いています。【図表 2 参照】。

近年、サイバー攻撃の多様化・高度化によってその検知、解析も非常に高度な専門性を要するものとなっています。加えて新たな標的型攻撃対策アプライアンスサーバなどセキュリティ機器も次々と登場しており、ユーザー自社で運用することが難しいという声が多くなっています。セキュリティ監視・運用サービスはそれらのニーズに応じて提供されており利用が進み、市場の 40%強を占め、大きく拡大しています。

また、WEB アプリケーションの脆弱性を狙った攻撃や DDoS 攻撃が増加していることなどを受けクラウド型 WAF サービスの需要が年率 60%増の大きな成長を示しています。参入ベンダーも相次いでおり、今後も大きな成長が見込める市場となっています。

マネージド型・クラウド型セキュリティサービスの 13 分野の総市場と市場推移は図 1・2 の通りです。

尚、同マーケティングレポートの体裁は、A4 版 490 頁のバインダー製本（集計・分析編と個別企業個票を収録）で、価格は 190,000 円（税別）です。

報道機関からのお問い合わせ



担当: 岩田 晃久

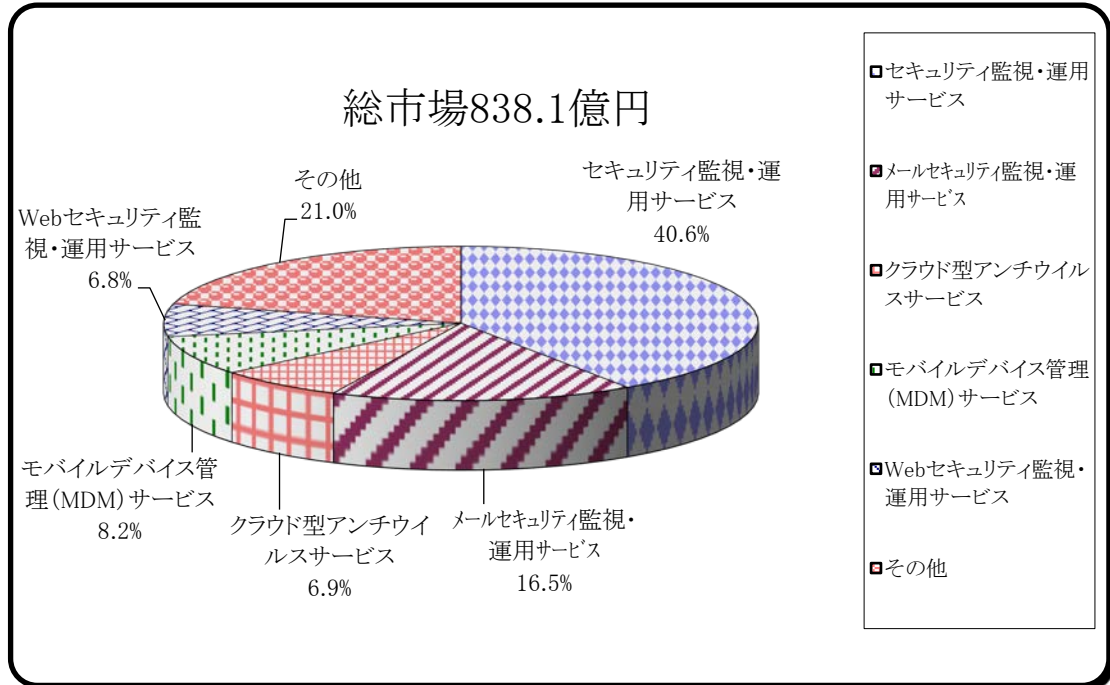
東京都港区芝 4-7-8 芝サンエスワカマツビル 10 階

TEL: 03-5443-2991

E-mail: aiwata@mic-r.co.jp

<http://www.mic-r.co.jp>

【図表1 2016年度マネージド型・クラウド型サービス総市場】



【図2 マネージド型・クラウド型サービスの市場推移】

